

学科名	マンガ・アニメーション科四年制
コース名	共通
授業科目	デッサン実習B
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	伊藤泰雅、中田和彦、岩崎拓也、藤田貴也
実務経験	有
実務経験職種	画家
授業概要	デッサンを通じて観察力や描画力を高めます。
到達目標	描画材料の使用法に始まり、素描の基礎の基礎から学ぶ中で、癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。 次年度の応用へ向けて基礎的な描写力を備え、知識・技術を学ぶだけでなく完成まで描き切れる集中力の持続力も備えられるようになる。
授業方法	
成績評価方法	授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。 実習授業ゆえに、集中力の無い学生や苦手意識の高い学生が手を止めたり居眠りをする場合があるので、逐一巡回、個人指導を行う。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	画用紙・ラシャ紙・モチーフ

授業計画	
第1回	ボールを持った手 物を持った画を描く
第2回	靴を描く 靴を立体的に描く
第3回	マネキンを描く マネキンを描けるようになる
第4回	工具の描く① 工具の形状を描く
第5回	工具の描く② 工具のメタリック感を描く
第6回	タイヤ描く タイヤの楕円、形態を描く
第7回	オートバイを描く① 構造を観察する①
第8回	オートバイを描く② 構造を観察する②
第9回	石膏の首像を描く① グレースケールを理解する①
第10回	石膏の首像を描く② グレースケールを理解する②
第11回	短時間で人物を描けるようになる 時間内にスケッチを完成させる
第12回	裸婦を描けるようになる 人物のヌードを描く
第13回	写真から人物を描く 平面から立体を描く
第14回	複数の異なる形態、質感の静物を描く①
第15回	複数の異なる形態、質感の静物を描く②